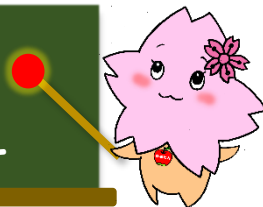


県立弘前第二養護学校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

スクール・ミッション（県立特別支援学校の求められる役割、目指す学校像）
○一人一人の障がいの状態等に応じて、その時に最も必要な教育を行うとともに、学んだことを生かしながら、自立と社会参加に向けて、主体的に学び続ける幼児児童生徒を育てます。 ○家庭や地域、関係機関と連携し、協力して幼児児童生徒を育てるとともに、障がいのある者と障がいのない者が支え合い、認め合える社会の実現に向けた取組を推進します。 ○幼児教育施設、小・中学校、高等学校等とつながり、必要な支援に努めながら、地域の特別支援教育の推進に貢献します。
スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な3つの方針）
【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】 一人一人が社会の中で自分らしさを発揮しながら、明るく、前向きに、たくましく生きていけるよう、次のような児童生徒の資質・能力の育成を目指します。 ○心身ともに健康で、根気強い人間になろうとすることも ○自ら身体を動かそうと努力することも ○身の回りのできることを増やしていこうと努力することも ○周囲の事柄に興味をもち、自ら経験領域を広げようとするこども ○明るく思いやりがあり、まわりの人に対して素直な心で接することも
【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】 次のような学びを設定します。 ○個別の教育支援計画及び個別の指導計画に基づいた、児童生徒一人一人の障がいの状態や発達段階等に応じた学び ○学級など多様な集団の中で、互いを認め合える豊かな心や主体性、自己肯定感を高めることにつながる学び ○家庭や地域、関係機関と連携を図り、各教科等との関連を重視し横断的にキャリア発達を促す学び
【アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）】 次のような生徒を求めています。 ○将来に希望をもち、友だちと一緒に前向きに学校生活を送る生徒 ○身の回りのことについて、自己の意思や願いに基づき、主体的に選択・決定して行動する生徒 ○学習活動に興味・関心をもち根気強く取り組む生徒

青森県立弘前第二養護学校グランドデザイン

こぼれる笑顔
できるがいっぱい
弘二っ子



スクール・ミッション

- 自立と社会参加に向けて、主体的に学び続ける幼児児童生徒を育てます。
- 家庭や地域、関係機関と連携し、協力して幼児児童生徒を育てます。
- 共生社会の実現に向けた取組を推進します。
- 地域の特別支援教育の推進に貢献します。

【校訓】

明朗 自立 根気 努力

【学校教育目標】

もてる力を発揮し、まわりの世界に自分から関わり、元気で明るくたくましく生きていこうとする人を育てる。

グラデュエーション・ポリシー（卒業までに育成を目指す資質・能力）

- 心身ともに健康で、根気強く生きていこうとする
- 自ら身体を動かそうと努力する
- 身の回りのできることを増やしていこうと努力する
- 周囲の事柄に興味をもち、自ら経験領域を広げようとする
- 明るく思いやりがあり、周りの人に対して素直な心で接する

小学部

先生と一緒に
「基礎づくり」

中学部

友だちや先生と
関わりながら
「発展」

高等部

多様な人との
やりとりの中で
「実践」



アドミッション・ポリシー（高等部入学者の受入れに関する方針）

- 友だちと一緒に前向きに学校生活を送る生徒
- 主体的に選択・決定して行動する生徒
- 学習活動に興味・関心をもち根気強く取り組む生徒

カリキュラム・ポリシー

- 個別的教育支援計画及び個別の指導計画に基づいた学び
- 豊かな心や主体性、自己肯定感を高める学び
- 各教科等横断的にキャリア発達を促す学び

渉外部

PTA諸事業の円滑な運営

教務部

各学部・分掌との連絡調整による
教育活動の円滑な運営

事務部

地域支援部

教育相談、進路支援

研究部

教員の研修及び
専門性の向上

各委員会

保健部

健康で安全な学校生活の推進

生徒指導部

社会参加と自立に向けた能力・態度の
育成、防災及び安全教育の推進

学校運営協議会

家 庭

地 域

関係機関